



h a n a k a z e

花

風

[ビューティ花壇]

第15期年次報告書

2010.7.1~2011.6.30

証券コード：3041



株主の皆様へ

TO OUR SHAREHOLDERS



代表取締役社長 三島美佐夫

企業理念

花をより身近なものとし、美しく豊かな世界を創造する。

経営理念

より高い付加価値の商品を、最適のタイミング、適正価格で提供するため
花に関する技術の練磨・知識の習得・情報の収集に努める。
そして、それらを積極的に社会にフィードバックすることにより
花の溢れる社会作りに貢献する。

株主の皆様におかれましては、平素から格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

このたびの東日本大震災により被災された皆様には心からお見舞申し上げますとともに、一刻も早い復興をお祈りいたします。

第15期「年次報告書」をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国の経済は、円高の進行、雇用情勢の悪化を背景とした景気の先行き不透明感から、依然として厳しい状況で推移しております。また、3月11日に発生した東日本大震災による経済活動への影響も懸念されております。

当社の事業を取り巻く環境として葬儀業界は、年間死亡者数が前年同様、高齢化社会を背景に増加傾向にあり、葬儀件数はやや微増の傾向にあります。また、1件あたりの葬儀単価は、近年の社会状況の変化による葬儀の小型化によって下落の傾向がみられます。

このような状況の中、全社基本方針として新規顧客の積極的な開拓と既存顧客内での当社への発注シェアアップによる売上拡大、徹底的な経費削減を推進してまいりました。この結果、当連結会計年度の業績は、売上高は前年同期比2.5%増の41億22百万円、経常利益は前年同期比13.3%減の1億81百万円、当期純利益は前年同期比31.5%増の1億25百万円となりました。



今後の展開につきましては、前期と同様、積極的な新規顧客の獲得、既存顧客の掘り起こしによる売上高、粗利益の拡大を図るとともに、徹底的な経費削減、作業工程の見直しによる販売管理費削減により、収益改善・向上を継続していきます。生花祭壇事業につきましては、加工物流センターの関東地区での規模拡大、関西地区での稼働開始を視野に入れ、生産性と品質の向上を図るとともに積極的な顧客開拓を行う予定です。また、生花卸売事業につきましては積極的な営業展開と生花調達力のアップを図り、更なる売上拡大と収益改善を目指してまいります。なお、ブライダル装花事業につきましては、九州地区と関東地区での新規顧客の獲得に取り組んでいく予定です。

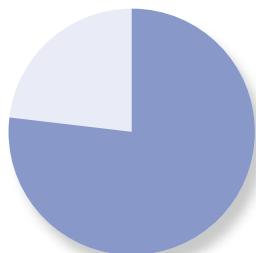
利益配分につきましては、できる限り安定した配当の継続的な実行による株主の皆様に対する利益還元と内部留保の確保による将来の事業展開や経営環境の急激な変化への対応ができる経営基盤の強化を基本としております。その趣旨に基づき株主の皆様に対する利益還元として、原則として30%相当の配当性向を目安に日頃のご支援にお応えしたいと考えております。

株主の皆様におかれましては、今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

連結売上高 4,122百万円

生花祭壇事業

主に葬儀関連会社に対し、葬儀における主要商品である生花祭壇や供花等の企画提案・制作から設営までを含めて提供しています。「感動していただける花飾り」を念頭に“安心と信頼”をモットーとし、技術に心をこめて商品のご提案をしております。



76.8%
3,167百万円

■ 生花祭壇設営

30年以上の伝統の中で培った技術力を駆使して、生前故人の好まれた生花を使用した花飾り、故人の人柄を偲ばせるデザインなど、喪家様のご要望に応じた花飾りの提案に努めています。また当社流通統括部の豊富な仕入ネットワークを活かし、高品質かつ適正な価格で生花祭壇を提案できるシステムを確立しています。

■ イベント装花

生花祭壇の企画提案・制作から培われた高い技術力と、企画力を活かし、イベント会場の装花、制作を手掛けています。

■ 社葬・大型葬などの生花祭壇企画制作・設営

社葬・大型葬のご要望に応じて、生花祭壇企画・デザインのお打ち合わせ、生花の調達、作成、設置、撤収まで行うプランや、技術者が現地にて指導するプランなどを設けております。また、デザインイメージを独自のコンピューターグラフィックにて作成し、全体の雰囲気をご理解いただけるサービスもご用意しております。



生花卸売事業

国内外の生産者・卸売市場・仲卸業者などのあらゆるサプライサイドから、顧客ニーズに合った商品をタイムリーに仕入れ、主に生花店や葬儀関連会社へ生花の販売をおこなっています。日々変化する、マーケットニーズに対応すべく、お客様により質の高い情報と商品をいち早くお届けする最適なシステムを追求するとともに、さらなる安定供給を目指しています。

■ 生花卸売事業の基盤となるビューティロジスティックシステム

流通システムをエンドユーザーの視点から見直し、仕入れ先にこだわらず売り手と買い手を直結する「ビューティロジスティックシステム」を構築しております。

■ 仕入れ支援サービス

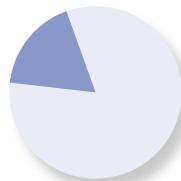
品質・価格・時間のベストマッチングをプロデュース

■ 市場出荷前取引

市場に出荷する前の商品情報を入手し、お客様に配信

■ 法人向けサービス

ビジネスツールとしての生花・胡蝶蘭の販売



17.7%
729百万円

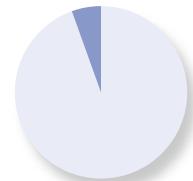


ブライダル装花事業

生花事業の豊富な経験を生かし、食卓の一輪の花から企業様向けのギフトフラワーまでフレッシュな花と緑をご提供している生花小売業と、ブライダルにおけるブーケや会場装飾、イベントでの生花ディスプレイなどを子会社のクラウンガーデネックスを通じ展開しています。

■ ブライダル装花

クラウンガーデネックスでは40年にわたり、熊本の一流ホテル・レストラン等にブライダル装花を提供してきた確かな品質と実績に裏打ちされた技術をもって、2009年には東京にも拠点を開設、ブライダル装花、ブーケの展開を行っております。



5.5%
225百万円



① 技術認定制度の確立

当社生花祭壇事業の根幹を支えてきたものは長年積み重ねてきた「高い技術力」であり、他社との競争力となるものは「基本祭壇の制作精度」であるとの考えに基き、2011年2月より、ビューティ花壇社員すべての技術者を対象に、技術認定試験を実施いたしました。

● 試験内容

トッププロからなる技術認定委員会を組織し、委員会が各支店を巡回、技術者の基本技術を査定。

試験は規定レベルに応じた飾りを受験者が作成、委員会がその準備や作成過程、所定時間内に作成完了したかなどの基準を審査、合否判定を行う。

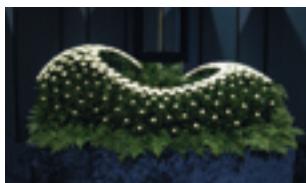


実技試験の様様



技術認定員による査定

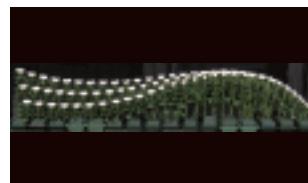
● 試験課題の一部



【1級】試験課題(制限時間45分)



【8級】試験課題(制限時間40分)



【11級】試験課題(制限時間20分)

● 認定級と対応する認定章

技術認定試験にて各級に認定された対象者には、「Beauty Kadan Flower Meister」として技術認定証とピンバッジを授与



gold meister
(1～6級)



silver meister
(7～11級)



bronze meister
(12～15級)

「技術検定」として対外的な実施(社外)、フランチャイズ化する際の人材の指標化(社内)

当社ホームページ内に技術認定制度の紹介ページを開設いたしました。
<http://www.beauty-kadan.com/business/flowermeister.html>

ビューティ花壇 技術認定制度 検索

② 加工物流センターの稼働

葬儀費用の単価下落傾向が進む現在では、「高い技術力」に加えて、「絶対的な価格競争力」を持つことが必要になると考えております。そのため、当社では、低単価でも十分な収益を確保できるビジネスモデルとして「加工物流センター」を立ち上げました。

● 加工物流センターの目的

1.

商品制作の工程を細分化することで、作成のスピードの向上を図ることができる

2.

工程の細分化により、個人の技術の習熟度が低くても、従来と同等の品質の商品を作成できる

3.

祭壇・供花加工を一拠点に集約することで、ムダ・ムリ・ムラを排除する

● 2011年3月より、コンベアを設置し流れ作業の体制を整え本格稼働を開始



● 従来の供花の作成

供花のすべての作成工程をひとりの技術者で行うため、すべての工程の技術が必要



● 加工物流センターでの供花の作成

供花の作成工程を細分化、限定された工程のため、パート従業員など技術が低いスタッフでも作成が可能となり、作業の効率化が図れる

第16期中には加工レーンを2レーンに増やし、増産体制を整える。現在は関東地区での稼働にとどまるが、2012年4月には、関西地域での加工センターを稼働予定、関東同様の形を構築。

将来的には生花祭壇も加工物流で制作し、販売する

③ 人材派遣業への進出

業務プロセスの見直しによる徹底的な経費削減により捻出した資金を再投資するモデルとして、葬祭業に特化した人材派遣事業子会社の設立を計画。

これにより、年間1億5000万円にのぼる外部業務委託費の徹底的な削減をはかります。

● 予定する主な事業内容

- ・軽作業派遣 ・回収補助者の派遣 ・事務派遣
- ・ドライバー派遣 ・生花祭壇施工 ・業務請負
- ・葬儀の受付、返礼品係、配膳係の派遣

● 人材派遣業のメリット

葬儀業界への派遣業者は小規模な会社が多いニッチな分野で生花祭壇事業と連携することで、シナジー効果が期待できる。

● 採用計画

シニア（高齢者）、女性を中心に採用する計画で、一般に求人少ない層に対する支援・社会的意義が高い。

シニア・女性のパート従業員が働きやすく、効率よい業務が進められるようアルミ等を使用した軽くて扱いやすい道具類の開発に着手するなどの対応策を講じている。また、比較的短時間の雇用にとどめ、負担を軽減する。

パート従業員の戦力化に向けた採用・教育制度を確立し、人材サービス子会社の設立を目指す

連結財務諸表

CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

連結貸借対照表(要旨)

単位:百万円

	当期 (2011年6月30日現在)	前期 (2010年6月30日現在)
資産の部		
流動資産	1,035	942
固定資産	608	561
資産合計	1,644	1,504
負債の部		
流動負債	598	708
固定負債	481	308
負債合計	1,079	1,016
純資産の部		
株主資本	512	451
資本金	213	211
資本剰余金	133	131
利益剰余金	308	212
自己株式	△142	△104
その他の包括利益累計額	△7	△6
少数株主持分	59	42
純資産合計	565	487
負債純資産合計	1,644	1,504

※単位未満は切り捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

単位:百万円

	当期 (自2010年7月1日 至2011年6月30日)	前期 (自2009年7月1日 至2010年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	171	214
投資活動によるキャッシュ・フロー	△115	41
財務活動によるキャッシュ・フロー	2	△27
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	56	230
現金及び現金同等物の期首残高	458	228
現金及び現金同等物の期末残高	515	458

※単位未満は切り捨てて表示しております。

連結損益計算書及び連結包括利益計算書(要旨)

単位:百万円

(連結損益計算書)	当期 (自2010年7月1日 至2011年6月30日)	前期 (自2009年7月1日 至2010年6月30日)
売上高	4,122	4,021
売上原価	3,318	3,082
売上総利益	804	938
販売費及び一般管理費	621	735
営業利益	183	203
営業外収益	17	21
営業外費用	19	14
経常利益	181	209
特別利益	41	0
特別損失	16	27
税金等調整前当期純利益	207	181
法人税、住民税及び事業税	71	73
法人税等調整額	△7	△1
少数株主利益	18	14
当期純利益	125	95

※単位未満は切り捨てて表示しております。

(連結包括利益計算書)

単位:百万円

	当期 (自2010年7月1日 至2011年6月30日)	前期 (自2009年7月1日 至2010年6月30日)
少数株主損益調整前当期純利益	143	—
その他の包括利益	△1	—
為替換算調整勘定	△1	—
包括利益	142	—
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	124	—
少数株主に係る包括利益	17	—

※単位未満は切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 当期(自2010年7月1日至2011年6月30日)

単位:百万円

	株主資本					その他の包括利益累計額		少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主資本 合計	為替換算 調整勘定	その他の包括 利益累計額合計		
2010年6月30日残高	211	131	212	△104	451	△6	△6	42	487
連結会計年度中の変動額									
新株の発行	1	1			2				2
剰余金の配当			△28		△28				△28
当期純利益			125		125				125
自己株式の取得				△38	△38				△38
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)						△1	△1	17	16
連結会計年度中の変動額合計	1	1	96	△38	61	△1	△1	17	77
2011年6月30日残高	213	133	308	△142	512	△7	△7	59	565

※単位未満は切り捨てて表示しております。

ポイント解説(連結貸借対照表)

当連結会計年度末における総資産は、主に現金及び預金の増加56百万円と受取手形及び売掛金の増加48百万円により140百万円増加し1,644百万円となりました。

負債合計は、主に短期借入金の減少191百万円と1年内償還予定の社債及び社債の増加50百万円と1年内返済予定の長期借入金及び長期借入金の増加215百万円により62百万円増加し1,079百万円となりました。

純資産合計は、主に利益剰余金の増加96百万円と自己株式の取得による減少38百万円、少数株主持分の増加17百万円により77百万円増加し565百万円となりました。

ポイント解説(連結損益計算書)

当連結会計年度の業績は、新規顧客の積極的な開拓と既存顧客内での当社への発注シェアアップによる売上拡大、徹底的な経費節減を推進しました結果、売上高4,122百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益183百万円(前年同期比9.8%減)、経常利益181百万円(前年同期比13.3%減)、また特別利益として本社移転に伴う移転補償金40百万円計上した結果、当期純利益は125百万円(前年同期比31.5%増)となりました。

2011年6月期の配当について

2011年6月期の期末配当については、内部留保の充実、株主資本利益率ならびに今後の事業展開等を総合的に勘案し、次のような剰余金処分が2011年9月22日開催の定時株主総会で承認されました。

普通株式1株につき …… 金2,000円
配当総額 …………… 42,696,000円

なお、剰余金の配当が効力を生じる日は2011年9月26日であります。

配当金推移



会社概要

(2011年6月30日現在)

COMPANY PROFILE

会社概要

会社名	株式会社ビューティ花壇
本社所在地	〒130-0015 東京都墨田区横網1-2-16 両国国技館前東誠ビル7階
TEL	03-5819-5670
FAX	03-5819-5671
事業内容	生花祭壇の企画提案・制作・設置 及び生花の卸・物流
創業	1974年5月1日
設立	1997年1月16日
資本金	2億1,324万円
従業員数	189名(単体) 245名(連結)
連結子会社	株式会社クラウンガーデネックス 美麗花壇股份有限公司(台湾)

営業拠点地図

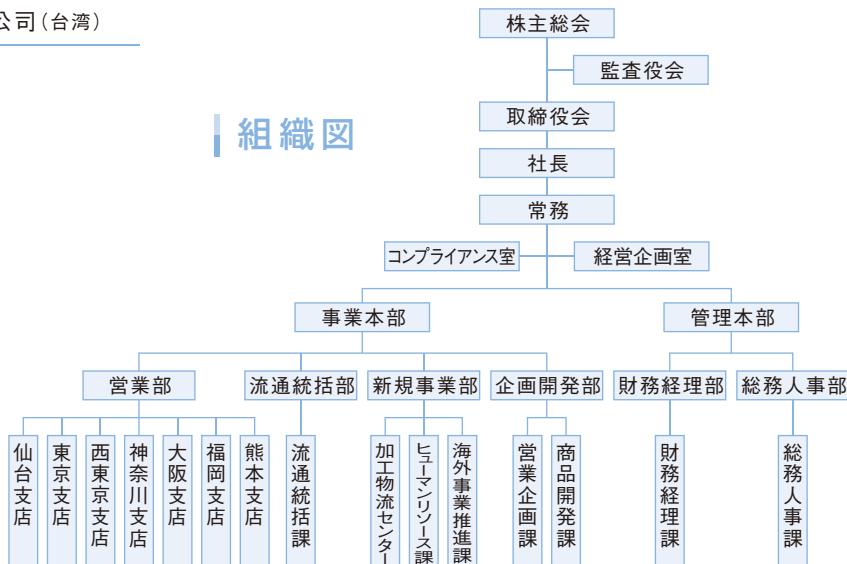


役員

(2011年9月22日現在)

代表取締役社長	三島 美佐夫
常務取締役	舩田 正一
取締役	須浪 薫
取締役	青木 啓
社外取締役	柳本 信一郎
常勤監査役	大山 亨
常勤監査役	亀井 浩太郎
監査役	西川 泰史
執行役員	西村 勝美
執行役員	岩下 貴宏
執行役員	中川 清

組織図



株式の状況 (2011年6月30日現在)



STOCK INFORMATION

株式の状況

発行可能株式総数	88,000株
発行済株式の総数	25,380株
株主数	1,725名

■ 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
三島 美佐夫	9,500	44.50
ビューティ花壇従業員持株会	974	4.56
三島 志子	600	2.81
清水 康	500	2.34
株式会社河野メリクロン	344	1.61
水野 裕是	313	1.46
中村 雅幸	300	1.40
佐藤 吉和	300	1.40
河野 通郎	231	1.08
日本証券金融株式会社	209	0.97

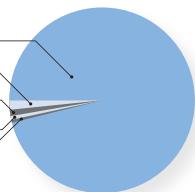
(※1) 当社は自己株式4,032株を保有しておりますが、上記の株主から除いております。

(※2) 持株比率は、自己株式を控除して算出しております。

株式分布状況

■ 所有者別分布状況

個人・その他	95.91%	24,342株
その他の法人	1.69%	429株
金融商品取引業者	1.05%	267株
金融機関	0.83%	210株
外国法人等	0.52%	132株



株主数推移



株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月開催
基準日	定時株主総会 毎年6月30日 期末配当金 毎年6月30日 中間配当金 毎年12月31日 ※そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都中央区八重洲二丁目3番1号 住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-176-417

○インターネットホームページURL

<http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html>

● 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社の口座を開設されていない株主様は、下記の【特別口座について】をご確認ください。

● 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、三菱UFJ信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。上記株主名簿管理人とはご照会先および住所変更等のお届出先が異なりますのでご注意ください。

● 特別口座に関するご照会先

特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-232-711

● 公告の方法

下記当社ホームページに掲載して行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

○公告掲載URL
<http://www.beauty-kadan.com/ir/library.html>

金融商品取引所	東京証券取引所マザーズ市場
証券コード	3041



w w w . b e a u t y - k a d a n . c o m

当社のホームページでは、事業の紹介をはじめ、
株主・投資家の皆様に向けた企業情報を
積極的かつスピーディに発信しています。

**BEAUTY
KADAN**
株式会社ビューティ花壇

〒130-0015 東京都墨田区横網1-2-16 両国国技館前東誠ビル6階、7階
TEL 03-5819-5670 FAX 03-5819-5671
<http://www.beauty-kadan.com>



この冊子は環境保全のためベジタブル
インキとFSC認証紙を使用しています。

年次報告書「花風」の
ネーミングについて

社業の根幹をなす「花」と、
メッセージという意味の「風」
とともに、生花業界に新風を
巻き起こすというチャレンジ
精神を表現しています。

